

東京腎協

2010年7月25日発行 SSKA増刊巻6967号〈毎月6回1の日8の日発行〉1971年8月7日第三種郵便物認可

No.184 SSKA

2010 7.25

おもな記事

- 特集 NPO東京腎協第5回総会及び第1回大会報告…………… 2
活動のまど……………12
会員さん訪問〈108〉宮脇さん（優人クリニック患者会）…………14



スイレ



特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会
(NPO 東京腎協)

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-40-11 富士大塚ビル2F TEL03-3944-4048 FAX03-5940-9556
<http://www.toujin.jp/index.php> E-mail info@toujin.jp

▶参加者にご挨拶する木下会長



総会 スナツプ



▲議長の小野副会長



▲昼食（宅配クック123提供の減塩食）

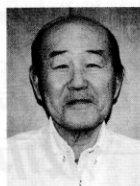
▶総会に参加の会員の皆球



「病は氣から」

NPO東腎協理事 石田 健郎

(織本病院腎友会)



梅雨のシーズンは厭なものです。仕事に就いていた頃は「ジメジメして嫌な季節ですね」と言うのが時候の挨拶であつた。

しかし、引退して3年になるが家にいると、この季節もまんざら悪くないと思えてきた。人間とは身勝手なもので、自分の置かれていた環境や都合で物事の良否を判断してしまします。

梅雨シーズンでも楽しく、雨が降れば音楽を聴いたり、読書に勤しんだり、また、晴天になれば近在を散歩したり、趣味の魚釣りを

したりで、一般社会人と別の世界が広がりに忙しく幸せ感がいっぱいです。

私は当年72歳、透析歴19年で69歳まで働いていました。39歳のある日突然大病院で糖尿病を宣告され、その日からインシュリン注射を打つ生活が始まり、14年後、今度も突然慢性腎不全を宣告され、自覚症状もないまま、透析の何かも知らず、シャント手術をされ透析医療に入ってしまった。

それから19年経過しましたが、良くここまで持ち堪えさせて下さったと、織本病院の高木由利院長とスタッフの皆様方に感謝の気持ちでいっぱいです。

子供の頃から病氣らしい病氣に罹った事もなく、医者知らずで育つてきたので、自分にとつて糖尿病も慢性腎不全も突然の事で。病は医者が治すもの」と決めてかかっていた私はカロリー計算や水分管理について、先生が仰し

やる事を真剣に受け止めていなかったのでした。ところが還暦の祝いを家族が行ってくれたとき、妻から私の無茶苦茶は日常生活に打ち、余命数年であると先生方に耳打ちされた事、先生と妻とで私に諦め宣言をすることを聞き一念発起しました。

少しの工夫と少しの辛抱の結果、69歳まで現役を続行し今日まで元氣に來られました。「病は氣から」と言われますが、私たちの罹っている病こそ、自分の管理次第で一般人と変わらぬ生活が可能になるのだと思います。

私の病は「身から出た錆」です。この病氣のために日本の医療制度を甘受する事が出来今があるのです。

現在日本で腎不全患者は29万人と数えられ、年1万人ずつ増加していると聞きました。今の医療制度を改悪させないで、より良くして行く為に、また、これから透析を導入される後輩たちの為に、患者の団結が絶対に必要です。その為には、私は病院の患者会と東腎協の架け橋になるべく、微力ですが、もう少し頑張ってみるつもりです。

目次

総会スナップ	表2
リレーエッセイ/目次	1頁
特集1: NPO東腎協第5回総会及び第1回大会報告	2頁
活動のまど	12頁
会員さん訪問(108) / 宮脇寿樹さん: 優人クリニック患	14頁
者会	14頁
透析マンガ	16頁
賛助広告	18頁
賛助広告/表紙の言葉/今後の予定	20頁
故東腎協理事: 田中助成さん	21頁
偲んで/事務局から/編集後記	21頁

CKD(慢性腎臓病)対策の啓蒙を 広く一般市民に向けた活動を

NPO東腎協になり第5回目の総会は、東腎協第4回総会で決定した通り、定款に遵守し正会員のみで行いました。平成22年6月27日(日)午前10時00分より全国身体障害者総合福祉センター「戸山サンライズ・大研修室」にて行われました。また、第1回大会を12時00分より開催しました。今号では、議事進行の報告を致します。(全議事を掲載できませんので第一号議案・第二号議案に特記して抜粋)

第5回総会

古木理事(鶴田クリニック友の会)の司会進行ではじまりました。

〈正会員参加人数確認・総会の成立確認〉

当法人の正会員数は事業年度末現在129名、本日出席の正会員数は58名、委任状0名、書面表決権行使23名、合計81名(第1号・3号議案賛成23名、反対0名)であります。

よって、本日は正会員数及び議決権総数のいずれも過半数に達しており、定款27条(総会の定足数)の規定に基づき、本総会は成立したことをご報告申し上げます。

※定款第27条

総会は、正会員総数の2分の1以上の出席があれば開会すること

とはできない。

〈会長挨拶〉

本下会長(笹塚愛生クリニック患者友の会)より挨拶がありました。

朝早くから足元の悪いところ、ご出席いただきましてありがとうございます。昨年度の総会でできるだけ運営をスムーズに行うために正会員のみの総会をやり、後半の午後からは会員さんをはじめなたでも参加できる大会を行いました。

正会員の皆様には、東腎協の礎を担っていただき心よりお礼申し上げます。我々東腎協を運営しておりますが、昨年度の収支はマイナスにならなくて済みました。そ

れは一昨年経費縮小のために、事務局移転をしたためです。それと国会請願署名募金が予想外に多く集まりました。

ただ、残念ながら10年続いている会員の減少傾向はなんとか今年より歯止めがかかる年になるような見通しを理事に説明しながらやっていきたいと思っています。

尚 午後からの大会の中の基調報告で時間をいただきましたが、全般的なご説明をさせていただきましたと思います。どうか皆様方には本日の総会の審議が納得行かれる様ご討議お願い申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。

司会…ただ今より、NPO法人東京腎臓病協議会第5回総会の議事に入ります。

〈議長選出〉

ここで議長団の選出をしたいと思います。定款第26条(総会の議長)に「総会の議長は、その総会に出席した正会員の中から選出する」とありますが、どのように選出致しますか。会場より司会一任の声ががりました。

それにより正会員の中から小野



議事を聞く会員の皆様

副会長（吉祥寺あさひ腎友会）が、選任されました。

議長…小野

ご指名をいただきました小野でございませう。よろしくお願い致します。吉祥寺あさひ腎友会から理事、副会長を務めさせていただきます。積極的なご意見の中心に速やかな総会にさせていただきます。どうか皆様方の絶大なご協力をお願いいたします。

また、先ほど会長からも話がありました様に、本日の第5回総会からNPO法に沿った形での開催

それから第1回大会は新しい形での会員とのコミュニケーションの場を作って行こうということで試みられる大会で、これについても皆様方の積極的なご意見をいただきたいと思っております。

それでは総会に入りますが、議事録署名名人を2名選出しないといけません。どなたか議事録署名名人をやっていただける方はおりますでしょうか。お声がないようですのでこちらから推薦させていただきます。だいてよろしいでしょうか。

会場…拍手

木下会長と正会員の広瀬惣子（くにたち校舎）さんをご推薦したいと思いますが、会場の皆さんいかがでしょうか。

会場…拍手でご承認されました。

〈議事録署名名人選出〉

※定款30条により、本総会の議事の結果を議事録に記録し、確認していただく議事録署名名人を2人選出

議長…小野

審議に入る前に、第一号議案、第二号議案すべてご説明させていただきます。その後ご意見をいただきたいと思っておりますので、ご承認いただきますと思います。

※定款第6条

NPO東京腎臓協定第2章会員の第6条にあります。この法人の会員は、次の3種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法（以下「法」という。）上の社員とする。

（1）正会員 この法人の目的に賛同して入会した議決権を有する個人、（2）一般会員 この法人の目的に賛同して入会した議決権を有しない個人、（3）賛助会員 この法人の目的に賛同し賛助するために入会した個人及び団体

〈第1号議案〉

平成21年度事業報告を小関事務局長より報告（議案集No182、2～10頁）しました。

小関事務局長

正会員の皆様おはようございます。日頃から東腎協活動にご協力いただきましたありがとうございます。

ます。

私の方から平成21年度の事業報告をかいつままで報告させていただきます。事前に議案集をお送りしておりますので、皆様からのご質問を沢山いただきたいと思っております。

本年度は社会情勢も低迷し政治も混乱をしている中で、透析患者さんも高齢化に伴いまして会員の減少、または昔から東腎協を支えている方もお体のご不調とかございまして、非常に苦しい運営を強いられつつありますが、皆さんと共に頑張っていること、2009年度はなんとか乗り切ってきました。

それでは事業計画通りに進めさせていただきます。と思います。

はじめに、腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業の①「臓器移植キャンペーン」、臓器提供意思表示カードの配布ですが、昨年10月4日（日）に上野公園と、久方ぶりに立川駅前で多摩ブロックの会員の方々に協力いただきました。1万枚の臓器移植カードを配ることができました。本当にありがとうございます。

②「腎臓病を考える都民の集い」を3月28日(日)に総評会館で開催し、140名の参加をいただきました。

第一部の講演では、「CKDってなあに?」末期腎不全への進行阻止と快適透析ライフを求めて」についての解説及び質疑を講師・順天堂大学腎臓内科教授 富野康日己先生をお迎えして講演していただきました。

また、第二部の講演では、「CKD(慢性腎臓病)とともに歩こう」について聖路加国際病院腎セクターアシスタントナースマナージャーの中島由賀先生をお迎えして講演していただきました。この方は、透析認定看護師の方です。東腎協の活動とは違う様に思われるかも知れませんが、今、透析患者は30万人に近づいて、CKD(慢性腎臓病)を予防していきませんと、私たち透析患者の医療費も削られてくることとなります。皆さんから会費を頂戴した中から、腎臓病を考える「都民の集い」を継続して行くことによって、社会貢献をしていく、そして透析医療を安心して守っていくという活動

でございます。

③機関誌「東腎協」の発行について、編集委員会では、今期No.178号の5月号からNo.181号の1月号まで、定期発行4回、議案集1回の発行ができました。これからは皆さんのご意見を聞きながら、良い会報にしていきたいと思っています。

④ホームページの維持管理を行い、活動内容を紹介し、腎臓病に対する意識の啓発を図るについてですが、ホームページ委員会では、11月にホームページをリニューアルしました。

今回のリニューアルでは「生きた情報を迅速に会員様に、また一般市民の方に」をモットーに東腎協からの情報をいち早くお届けするためにトップページに「イベント情報」と「東腎協からのお知らせ」の2つの情報発信欄を設けました。

また、人工透析、腹膜透析、移植をそれぞれにわかりやすくイラストを多用して解説したほか、全ページにわたってリニューアルし、機関誌とともに東腎協の広報の役

割を担うホームページを作りました。

是非、一度東腎協のホームページを覗いていただきたいと思います。

来期予定では「Q&A」や「機関誌バックNo」「患者会一覧」等の内容を充実するとともにリストティング広告などの活用により、東腎協活動を周知させるものにしたと思います。

⑤広く一般市民に腎臓病に関する正しい知識の普及と予防を促進するため、対話のできる学習交流会を開催する。

この事業については以前から活動して参りましたが、主に各ブロックで対話の出来る交流会をやっていくというところで活動しております。

各ブロックに長を配置しております。北部ブロックが石山ブロック長、東部ブロック新見ブロック長、中部ブロックは押山ブロック長、多摩ブロックが山口ブロック長になっております。ブロックで学習交流会を進めてきました。

次に会員拡大施設訪問ですが、会員拡大を目的とした施設訪問を月2、3回のペースで各理事が分担してブロックごとに活動してきました。施設訪問することによって、情報をいただいたり、会員になっていただいたりという効果がでていきます。

次に青年部活動について、青年部の育成が今後東腎協を支えていく上で重要な課題となっておりますが、なかなか若い方の参加が難しい状態です。実際問題(社)全腎協の全国青年会議、また関東ブロック青年大会のみ参加しているところです。

今年は若い方の参加を促し協力してもらいたいと思っています。

次に地域腎友会についてですが、現在9地区の地域腎友会がございます。

新規に9月20日には八王子市の6つの患者会が加盟する八王子市地域腎友会が発足しました。会長にはめじろ会の池谷さんが就任しました。非常に活発に活動しています。また、各地域腎友会の方も地域の問題に取り組んでいただい



活動報告をする小関事務局長

て、「タクシー券の増額」や「災害対策」等の全腎協や東腎協が出来るないところを、地域でカバーする活動を一生懸命にやっていたであります。

また、昨年は新型インフルエンザ対策では地域腎友会の活動の重要性を再確認することができました。新型インフルエンザによる肺炎の重症化予防のため、肺炎球菌ワクチンの接種費用の公費助成について、地域腎友会のあるところでは、会長のお名前でも要望書を出していただきました。また、地域腎友会のない所は、東腎協で各区

市町村へ要請致しました。一部の市区町村では1万円から1万2千円かかるそうです。これは自由診療になりますので保険は適用されません。

私は葛飾在住ですが、一部負担で4千円を負担していただいておりました。一部負担が区市町村によっては助成ということで確立されました。

次に大科目の2、腎臓病患者の自立を支援するための相談事業、広く一般市民の腎臓病に関する医療・社会保障制度の相談業務。

これは色々な相談があり、病気の事、社会福祉制度の事、年金の事、様々な相談がございました。答えられる範囲で回答してきました。その他系賀相談役が社会保障関係のお仕事をされていた関係で、社会保障問題等に關してはご指導いただいております。

各方面の専門家の力も借りながら相談業務をやっております。

続いて3、腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業についてですが、これは毎年行っている「都庁予算要請懇談会」、

都庁各局職員との懇談、都議会ヒアリングをやっております。

行政委員会が中心となつて要請活動をしております。

私たちの大事なことは(一)まるしょう)心身障害者(児)医療費助成制度、(二)東京都医療費助成制度、また、心身障害者手当で、難病手当等との福祉手当をしっかりと守っていかないとけないということです。

今年も7月に入りますと、要望をしていくのですが、昨年は都庁予算要請、都議会ヒアリングを行いました。それで国会と同じ様に都議会の方も第1党が民主党になりましたので、今回も要望事項を考えていかないとけないと思っております。

次に災害対策委員会について、災害時における情報伝達の方法を日頃から確認し備えるために、「緊急時透析患者手帳」の改訂版を一昨年度発行したところです。

東京都は5年に1回透析災害マニュアルを改訂しております。また、地域腎友会等の市区町村の医療救護所の確認等十分に注意していくことが大切です。今後共災害

対策に力を入れていくと戸倉災害対策委員長からも意見がでております。

次に4、関連する他団体との協同事業ということで、(社)全腎協、東難連(難病16団体で組織している団体)と一緒に活動をしております。皆さんの会費からお一人につき20円頂いており、東難連に支援をしております。

難病の数は多い中で身体障害者手帳も発行されない状態の中で頑張っております。私たちも難病の一員として他の障害者を支えて行きたいという気持ちで参加しております。

※国会請願署名

第39回国会請願は3月25日に国会へ行動を実施しました。

署名数、全腎協は30、652(前年29、041)筆で、JPAは29、428(前年28、369)筆でした。募金はJPAとあわせて2、123、148円(前年2、170、369円)でした。

当日は多数の国会議員の署名方に会員の努力の結晶の署名用紙を渡しておりました。

ているところです。

次に5、福祉移送相談・推進事業はNPOを取得し、通院福祉移送を行うという団体の相談及び全腎協助成金申請の推薦ということで全腎協が30万円を補助します。これは東腎協を通して全腎協に申請することで補助金がでるということで、事業に入れてあります。

現状としては通院介護は赤字にするには大変な努力で健全な赤字です。大企業では健全な赤字というのは普通にあります。弱小団体で健全な赤字なんていうことを言っておりません、すぐに潰れてしまいますので、運営が厳しい中、現に送迎をしているNPO法人は大変なご努力をしております。本年度は、残念ながら申請するNPO法人はありませんでした。

次に6、腎臓病患者の食事療法に資する事業ということで、低たんぱく米の広報・幹旋、災害時備蓄米幹旋ということで広報してきましたが、透析患者は低たんぱく食は食べないということで、売上げには繋がっていませんでした。ところで東京都はたんぱく米を年に3万食、5年で15万食備蓄し

最後になりますが、7、その他の事業ということで、広告掲載事業・年4回、機関誌上で広告掲載をしております。

本日も来ていただいているベータ食品、エルビス、イーホープ、サブリプラスファミリーさん等の企業に支えていただいていることを非常にありがたいことだと思っております。

※NPO東腎協の機関誌「東腎協」の誌面に理事会で承認を得た業者の広告を掲載する事業であります。

今年度ご協力頂いた広告主様は次の各社です。(順不同)

エルビス(株)、ベータ食品(株)、明治製菓(株)、(有)ゲルソン商会、テンプスタフフロンティア(株)、(株)イーホープ、(株)ハツソー、(株)サニコーポレーション、(株)サブリプラスファミリー、(有)ムコス

以上、掻い摘んで報告させていただきます。

議長・小野

小関さんありがとうございます。続きまして、平成21年度収支報告を軽部会計より報告(議案集No182、11頁・21頁)させていただきます。

軽部会計



会計報告をする軽部会計

会計の軽部です。よろしくお願ひ致します。

皆様のご協力のお陰で会費収入、募金活動が滞りなく入金され会の運営ができました。ありがとうございます。改めて御礼申し上げます。

NPO法の28条1項によって報告を義務付けられております貸借対照表、財産目録、収支計算書に沿ってご説明させていただきます。

議案集の12頁貸借対照表からご覧いただきます。上の半分が資産の部、資産の合計が28,618,531円、負債の部、負債合計が1,195,512円、正味財産これは前からの東腎協の繰越しという形で思っていただけだと思います。

正味財産が1,775,108円増加しているということで、全体としては、28,618,531円ということで貸借対照表が成立しています。

続いて財産目録、これは今ご説明しました資産の部の流動資産、固定資産の中身がどの様になっているのか細かい内容についての記載となっております。

次に固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高、現金以外の固定資産の中身について詳しく載せてあります。

次に平成21年度決算 特定非常活動に係る収支報告書を見ていただきます。会費収入、昨年度の



打合せをする執行部

総会でご承認をいただいた予算が28,620,000円、5,300人で予算を組まさせていただきましたが、残念ながら、残念ながら実際に159名ほど会員が減りまして、5141人(本年3月現在)となっています。

この3%で85万円ほど少なくっております。それから賛助会費が15.8%と予算より50%以上多くなっております。これは現会長が積極的に病院・企業に訪問して東腎協の賛助会員になっていただきたという活動を積極的にやっていたというお陰で、395,0

0円という数字になっています。後、数字的に大きいところをご説明させていただきます。寄付金収入の内訳で純粋な寄付金は50万円の予算に対して890,330円、178.1%、募金収入は署名や募金もお願いし難いという状況がございまして150万円の予算を組まさせていただきましたが、思いがけなく2,123,148円と皆様のご協力で多くの国会請願募金集めることができたので、収入的には大きなプラスになっております。

当期の収入合計は34,475,409円、予算に対して103.2%ということとで予算より若干上回っており、会計としては大変ありがたい数字だと思っております。

続いて支出の方ですが、予算に対して大幅に違うところだけご説明させていただきます。移植キャンペーン、予算に対して146.4%の支出ということで、当初開催は上野公園だけということでしたが、立川でも移植キャンペーンを実施しましたので、その分の経費が上乗せになりました。14万円ほど支出オーバーになっております。

機関誌発行事業は予算に対して若干少なめに抑えられました。おおよそ支出に関して大幅に増加しているところは、事業の中ではありません。事業費なのでどんな活動しないといけません、実際に活動しては予算に対して少ない金額で済みました。事業費の合計予算が21,175,000円、決算が19,462,315円、91.9%で事業費の支出が終了しております。

次に支出の部2(議案集16頁、管理費になります)が、数字の違うところだけ報告させていただきます。什器備品費予算454,000円に対して662,507円の決算、145.9%となっております。新しめの機種を導入してリースの再契約となりました。それから光熱水費、消耗品費、印刷費、事務局関係の管理費になります。これらで抑えていくと予算に対して少ない金額の決算になりました。管理費の合計は予算11,887,100円、決算11,900,206円、100.1%ということで管理費全体としては概ね予算通りになりました。

全体の支出合計予算は33,312,100円、決算32,612,521円、97.9%。収支の差額は本年度予算107,900円というところで10万円台の黒字がどれくらい予算でたが、事務局関連費を抑えたことや募金収入が増えたことで1,862,888円の決算で終わることができました。

次期の繰り越しが26,592,654円になっております。以上が収支決算書でございます。

続きまして17頁は正味財産増減計算書ということで、先ほどでいます貸借対照表、財産目録の中にでてきております増減の中身です。

次にその他の事業会計の説明です。広告料収入が1,896,880円、その他の収入は利息です。合計が1,897,382円となっております。広告を出すにも印刷費がかかります。これが事業費として483,385円かかっております。管理費、これは振り込み料になります。一般会計より繰入金とは年度当初に100万円をその他の事業口座に入れている金額です。支出の2,412,317円は最終的に一般会計に戻した金額

になります。

続いて20頁、21頁はこれは今こ説明しました、一般会計とその他の事業会計をまとめて記載したものです。

以上で21年度の会計に関する報告でございます。

議長・小野

それでは21年度会計監査報告を森監事 篠原監事にお願いします。

森監事、篠原監事

監査報告書を読み上げる。

議長・小野

以上で第1号議案はすべて終わりました。先ほど申し上げました様に、引き続き第2号議案に入らせていただきます。

〈第2号議案〉

平成22年度事業計画案の報告（議案集No182、23～24頁）を小関事務局長より報告しました。

小関事務局長

それでは平成22年度の事業計画案を提案したいと思います。

本年と代り映えない状況でこ

ざいます。理事、事務局も疲弊をしております。会員の皆様、一般の皆様にも喜んでいただくような考えばかりが巡らされて、中々計画に反映されません。

今年はこれで行くということを発表させていただきまします。まず、大科目23頁になりますが、東腎協の事業実施の方針としては、広く一般市民に対し、腎臓病に関する正しい知識普及と予防を図るための事業、及び腎臓病患者の医療体制の充実と福祉向上を図るための政策提言等の事業を行い、もって市民の健康ならびに福祉向上に寄与することを目的とする。以上が東腎協の最大の目的になります。

事業の時実施に関する事項の腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業、小科目には5つございまして、10月の「臓器移植キャンペーン」、3月「腎臓病を考える都民の集い」、年4回の機関誌「東腎協」の発行、ホームページの維持管理、広く一般市民に腎臓病に関する正しい知識の普及と予防を促進するため、対話のできる学習交流会を開催する。今年もブロックに力を入れまし

たいと思っております。

次に2番、腎臓病患者の自立を支援するための相談事業ということで、今腎臓病患者さんは非常に良い透析を受けており、今は自己負担なしにやられております。但し高額所得者の方は一部負担になっておりますが、ほとんどの方が無料でやっている中、患者のニーズが多様化しております。色々な要望がございます。

また、相談についても社会保障制度の事、年金の事等まだまだ問題がありますので、事務局の方でもしっかりと勉強をして正しい知識を会員の皆様、電話をしていただける一般市民の方に、しっかりと情報発信をしていきたいと思います。

大科目の3、腎臓病患者の医療体制の充実と福祉向上を図る事業、「都庁予算要請」、「都議会ヒアリング」ということで、都庁予算要請については理事会でも内容を検討しています。確実に（もう）心身障害者（児）医療費助成制度、（郵）（まると）東京都医療費助成制度、福祉手当を堅持継続する。新規65歳の透析導入の方には、この制度は適用されませんが、どうにかし

たいという思いはありますが、是非、都と懇談して私たちの制度を守らないと死活問題になりますので、是非とも皆さんの協力で、私たちが代表して都との交渉に臨みたいと思っております。7月に予定をしておりますが、都庁の予定で8月にずれ込むかもしれません。

次に都議会ヒアリングですけれども、東腎協はNPO法人ということで、1つの政党には偏れませんので、超党派ですべてやっております。第1党の民主党から共産党、生活者ネットワーク等各会派を一軒一軒回りまして、都庁予算要請で行った「私たちの命と暮らしを守る」部分について堅持継続して欲しいということを、議員の方々に直接お会いして訴えております。皆様からの署名を受けてお願いしたいかと、中々都の職員に話しても埒があかないという状況になっております。

次に関係する他団体との協同事業、皆さん大変な中で「国会請願」をやっていたら、事業報告書にも書いてありますが、3万名以上も集めていただきました。全国では100万名以上の署名を集めることができました。東京のノルマ



監査報告をする篠原監事(左)、森監事(右)

と致しましては、3万名の署名が集まれば上出来ということになっています。政局の状況が悪く、参議院選挙に入った事により、皆さんからいただいた100万名の署名が審議未了で今回不採択になりました。

全腎協の会長の方からも厚労省の方に声明を出しており、国民の大切な声を政局の問題だけで、簡単に審議未了にするのはいけないと訴えております。また、国会議員に対してもその事をきつく全腎協を通じてしっかりと要望しました。審議未了で廃案になりましたが、

これに代わるものを全腎協は考えており、一生懸命国の方に働きかけております。毎年の署名は大事ですので、本年も12月末ぐらいまでには署名を集めまして、国会に私たちの要望を伝えていきたいと思っています。

次に全腎協、東難連に協力及び協力を金を出し、不特定多数の一般市民に腎臓病について広く啓蒙活動を行うについて、全腎協には1人1,800円、東難連には1人20円の会費を納めさせていただきます。連携を図って行っています。

全腎協が年金制度、健康保険制度を守っていかないと、高額医療費の問題、特定疾病療養受領書を皆さんお持ちになつていっていると思いますが、これがなくなると非常に困ります。これで1万円を払って下さいと言うことですけど、東京都の都(まると)東京都医療費助成制度で1万円が補助されていますので、実質自己負担なしの0円になっております。

国の高額医療制度の問題も十分に検討をしていただかなければいけないので全腎協にもしっかりと頑張っていたらと言うことで会費を納めさせていただきます。

東難連に關してできる団体が難病団体を支えて、私たちもしっかりやっていくということが大事です。ので、ご理解いただきたいと思っています。

次に福祉移送相談・推進事業、NPOを取得し、通院送迎を行な

おうとする団体の相談及び全腎協助成金申請の推薦についてですが、先ほどご説明したようにNPO団体を作ったところがなかったののでできなかったということがあります。したが、こちららも病院の方が送迎をしていただけて充実しておりますので、なかなか自分たちで作っていくというのは難しいというところではないかと思っております。

作るといふところには支援をしていただきますので事業計画に載せさせていただきます。

次に大科目、腎臓病患者の食事療法に資する事業、小科目で低たんぱく米の広報・斡旋、災害時備蓄米・乾飯というところで、東京都には年3万食、5年で15万食備蓄します。引き続き行われていますので、注視しながら一緒にやっていくというところでございます。

次にNPO米にケーションと協力し、小学校社会科の授業の一環

である「低たんぱく米」収穫までの補助及び教員とともに食育指導を行うということで、昨年は参加できませんでした。が今年は6月に中野区立武蔵台小学校に行きまして、低たんぱく米の田植えをしており完了しました。

私たちの理事が参加して小学生に腎臓病の正しい知識を説明してきました。最近の食生活はファーストフード、塩分の高いものが多かったという傾向がありますので、学校の先生と一緒に小学5年生の社会科の授業の中で腎臓病にならない様、啓蒙、啓発をさせていただきます。

年2回のうち1回はすでに終わっていますが、刈り取りまでして親交を深めていこうと思っております。

次に大科目、腎臓病患者の災害対策事業、東京都を中心とした東京都東部災害時透析ネットワーク、他多方面の自治体と協力して災害対策訓練実施に参加するについて、東京都には先ほどもご説明した通り「災害対策マニュアル」が5年ごとに変わっております。マニュアルができております。

そしてまた、透析医学会、透析

医会が入っている東京都支部を中心とした「東京都支部災害等透析ネットワーク」がございいます。たとえば新潟や阪神のような大災害

が起きた場合に、どこで透析を受けたらいいかわからないので「透析医会」、「東京都支部災害等透析ネットワーク」のホームページで訓練を行っています。たとえば東京で被災した場合、8都県市とい

うものを組んでおります。東京が被災した場合近隣の透析施設はどこが空いているか他、ベッドが何床空いているような、インターネットのシステムを構築しております。

たとえば透析施設で被災した場合透析施設の方で一生懸命救護をしてくれると思いますが、家で被災した場合には広域避難場所の医療救護所と言うところが非常に大切になってきます。ここで情報を医療救護所に持ってきてもらう。どここの病院が何床空いているという情報がパソコンを通じて透析医会からリアルタイムに入ってきてます。阪神大震災の時も新潟地震の時もそれは行われました。

透析施設と連携がありやっておりますので患者さんの皆さんも連

携を取りながら協力していてもいいと思います。

最後に、その他の事業ということ。で広告掲載事業、機関誌広告掲載について年4回の中でやっていくというところでございいます。

変わりのないような事業になっていますが、会員さん、一般の透析患者さんが東腎協の魅力を感じよう、活動をしていきたいと思ひます。まじめにこつこつと事業計画通りにやっていくことが大事だと思ひますので、皆様のご協力をお願いしたいとおもひます。以上でございいます。

議長・小野

続いて平成22年度収支予算案の報告を軽部会計より報告（議案集No182、25・28頁）をお願いいたします。

今年度の予算についてご説明させていただきます。

議案集の25頁、平成22年度予算特定非営利活動に係る事業会計予算（案）をご覧ください。先ほども21年度決算のご報告をしましたが、これに基づきまして理事会で1・3月まで毎月討議しまして

来年度の予算をどのようにするか話し合ってきました。

収入に関しては会員数5,100人を歯止めとしたいということ。で会計の立場から5,100人で27,540,000円と予想させていただきます。

賛助会費収入について21年度、395,000円、本年度も役員が頑張つて企業、病院を訪問してもらい500,000円の予算を立てさせていただきます。1口1万円が基本で50口を予想させていただきます。

3番の寄付金の内募金収入は収入ですが今年度も皆さんのお力をお借りしまして200万円に近づければあるかと思ひます。全体の収入として32,945,000円にさせていただきます。

続いて26・27頁、支出の事業費に關して21年度予算、21年度決算と対比して22年度予算ということとみていただきたいと思ひます。

21年度の決算を基に22年度の予算にしたいと思ひております。福祉移送事業が0円なっていますが、これからは需要が増えてきますので、皆さんの患者会でもアンケートを実施していただきたいと思ひ

ます。理事会でも実施の方向で考えており5万円の支出をさせていただきます。

事業費全体は前年度よりも若干増え20,784,000円という数字を上げさせていただきます。

続いて27頁、21年度決算を基にして予算オーバーしていた項目は少し多めに予算を支出は前年よりも若干多い32,917,100円。収支差額は27,900円と厳しい予算になっております。

今までは予算を議事録・議案集だけの掲載でしたが、本日お配りした当日配布の22年度予算資料・科目詳細を見ていただき、予算を立てる上で収入の部はほとんど議案集と同じですが、中身について備考欄で細かく書いてあります。

支出の部で事業費と管理費の内訳を細かく出して理事会審議の上で細かく出したということです。貴重な皆様の会費で運営していますので、このような数字を出させていただきます。何か質問がございましたら事務局の方までご連絡いただければと思ひます。

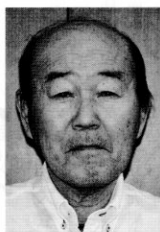
以上で22年度の予算の提案をさせていただきます。

〈第3号議案〉

役員の出選ですが、定款では最大35名までとなっていますが、現在の理事は25名です。また、今回退任する理事が2名で、オブザーバーから理事への就任は2名となっております。第3号議案はこのような提案で御座います。理事の任期は2年で、オブザーバーの期間は1年です。

★新役員紹介

理事 石田 健郎（織本病院腎友会）



石田理事

理事 藤田 吉彦（小池会）



藤田理事

オブザーバー

高橋 真次（江戸川橋鈴木クリニックグループ）



高橋真次さん

須賀副会長（虎ノ門・友の会本院）

開会の挨拶

古木司会



司会の古木理事

第1回大会

ありがとうございます。5回特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会総会を終了させて頂きます。

※大会・講演につきましては、以下の通り開催されました。

第1部

① 昼食 12:10～13:00

② 会長挨拶 13:00

③ 黙祷

④ 来賓挨拶

⑤ 祝電、メッセージ等紹介

⑥ 基調報告

事業報告、会計報告、会計監査報告

平成22年度事業計画・収支予算

記念講演

「足の血管のつまりの予防と対策」
講師 東京女子医科大学病院 代
謝内科

新城 孝道 先生

質疑応答

閉会挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

来賓挨拶

秘書 大槻 操 様

〈祝電メッセージ〉

衆議院自民党 井上信治先生

参議院議員 山口那津男先生

東京都議会自民党 川井しげお先生

〈各県組織メッセージ〉

北海道、岩手、宮城、秋田、福島、

茨城、栃木、群馬、NPO埼玉、

NPO千葉、NPO神奈川、山梨、

長野、新潟、NPO富山、福井、

NPO岐阜、静岡、愛知、NPO滋

賀、京都、NPO大阪、NPO兵

庫、奈良、NPO和歌山、鳥取、

島根、NPO岡山、NPO広島、

NPO山口、徳島、NPO香川、愛

媛、高知、佐賀、NPO長崎、熊

本、大分、宮崎、一般社団法人沖

縄、石川県腎友会 会長 二本

敏治様

ありがとうございます

ありがとうございます

ありがとうございます

ありがとうございます

ありがとうございます

ありがとうございます

ありがとうございます

ありがとうございます

ありがとうございます

ありがとうございます

ありがとうございます



役員紹介をする石山理事

東腎協 活動のほど

2010年度全国大会 in 和歌山

日時…5月23日(日)

場所…和歌山市文化会館大ホール
参加者…理事他8名、全国1155名

開 会 司会…佐田 なつよさん
歓迎の挨拶 竹内拓会長(NPO
和歌山腎友会)

主催者挨拶 宮本高安会長(社
全腎協)

患者の訴え 1、前田敏行さん(N
PO和歌山県腎友会) 移植歴4年
題…腎臓移植を受けるということ

2、篠原充さん(山梨県腎臓病協
議会) 透析歴6年

題…透析の就労について

3、山田葉子さん(NPO神奈川
県腎友会) 透析歴11年

題…明日に向かって歩く私

○記念講演「腎臓と骨は兄弟です」
重松隆先生(和歌山県立医科大学
教授)

昼食後、シンポジウム(大ホール)

／鼎談(小ホール)

シンポジウム「透析者の未来を創
る」、三木健二氏(元読売新聞記
者、元論説委員)

櫻堂 渉氏(医療経営戦略研究所
所長)

宮本 高宏(全腎協会長)

参加者…糸賀、吉澤、古木、高山、
小関

鼎談「腎不全医療の最前線を探る」

参加者…戸倉、須賀

患者の訴えでは、3人の方々の
苦悩の経験から新しく一歩を踏み
出したて頃張っている姿に感銘を受
けました。

記念講演では、腎臓病と骨につ
いての講演でしたが重くなるお話
ではなく、時折会場から笑いが出
るほどの為になる楽しい講演でし
た。

13:00からのシンポジウムは
「透析者の未来を創る」に参加し
ました。(小関)

エコ・ライス新潟・田植え

日時…6月4日(金)

場所…中野区立武蔵台小学校

参加者…エコ・ライス新潟から1
名、東腎協1名、新潟テレビ1名、
東京・中日新聞1名、東京家政大
学管理栄養士1名、学生7名

毎年、中野区立武蔵台小学校5年
生が、授業の中に取り入れている
田植えに参加してきました。

はじめに腎臓病患者の立場から
岸里理事が、腎臓病とはどのよう
な病気なのか、低タンパク米が必
要な理由を説明しました。

その後、東京家政大学学生がバ
ワーポイントでお米についての説
明をしました。田植えも学生がど
ろんこになりながら指導していま
した。(岸里)

NPO東腎協第5回総会
及び第1回大会

日時…6月27日(日)

場所…戸山サンライズ

参加者…166名

今号2頁・11頁特集を参照して
ください。

(社)全腎協事務局長会
議in神戸

日時…7月3・4日(土・日)

場所…神戸ポートピアホテル



苗を植える小学5年生



全国大会に参加の理事

借案の問

参加者…1名

7月3日(土)

はじめに(社)全腎協会の宮本会長より開会のご挨拶がありました。続いて全腎協の俣野事務局長から「患者会に関するアンケート」集計報告があり休憩を挟んでデイスカッション「患者会に関するアンケート」の結果についての話し合いを行い、デイスカッションのまとめをして1日目が終了しました。

その後18時30分より懇親会を行いました。

7月4日(日)

全腎協名簿管理ソフトの操作説明について、愛知腎臓病患者連絡協議会青年部の吉川さんより、説明がありました。

全腎協の吉村副会長の挨拶で閉会しました。

(小関)

第4回じんぞう病治療研究会市民公開講座講演会
慢性腎臓病とともに質の高い生活を過ごすために

日時…7月4日(日)

場所…日本大学医学部記念講堂

参加者…5名

「保存期患者さんと透析患者さんのための食事療法」亀山久美子先生(日本大学医学部付属板橋病院・栄養科主任)、「移植法改正で変わる腎移植」松野直徳先生(医療法人社団明芳会板橋中央総合病院・腎不全外科、日本臓器移植ネットワーク東日本支部実務委員、顧問医師)、「自宅でもできる血液透析」菅原莊一先生(医療法人桂水会岡崎病院・副院長)、「誰でもできる腹膜透析」佐中孜先生(東京女子医科大学東医療センター・内科教授)の先生方のご講演が開催されました。

第67回全腎協関東ブロック会議

ク会議

日時…7月10・11日(土・日)

場所…ホテルニューイタヤ
参加者…4名

【第1日目】

開会の挨拶に続き開催県会長の竹原さんよりご挨拶がありました。関東ブロック理事挨拶、来賓挨拶に続き議長の承認と挨拶、その後全腎協報告、各県からの報告・質疑がありました。

休憩を挟んで提案議題の討議

(1)埼玉県・NPO法人取得について、(2)千葉県・組織活動報奨金について、(3)神奈川県・全腎協改革について、(4)栃木県・臓器移植法改正に伴う対策について、(5)移植法改正に際しての討議が行われました。夕方から食事をしながらの交流会がありました。

【第2日目】

第1分科会 山梨県・長期入院可能な透析施設を併設する介護保険適用施設を可能にする対策についてご提案いただいた、第2分科会 栃木県・青年部の育成について、第3分科会には小野理事、山口理事が参加して討議しました。提案議題は埼玉県から出された「透析患者以前の腎臓病患者の組織化について」で、総括として、組織化は大変難しいが、活動すること、徐々に出来ていくと思われる。

*千葉、神奈川県ではすでに対策を始めている。

その後、第1・第3分科会の報告をして全員で総括しました。

次回開催県の神奈川県から挨拶があり、閉会の挨拶に続き昼食後自由解散となりました。

(小野)

多摩ブロック第1グループ学習交流会

日時…7月11日(日)

場所…八王子市クリエイトホール
10階第2学習室
参加者…糸理事、吉田理事、梅原理事含め28名

1. 活動内容

講師 吉村昌子(管理栄養士) 講演 透析の食事療法

腎臓の役割と仕組み、ダイヤライザーの役目について、しっかりと栄養を摂取し適度の運動と十分睡眠を取るという説明でした。(梅原)



総会の受付をする会員の皆様

私の一生で最高の出会いは妻、 大学4年の春に学生結婚

今号では優人クリニック患者会の
会長からご紹介いただいた、
宮脇さんのお宅にお邪魔しました。
宮脇さんはお体もお元気で、最
寄りの駅まで送り迎えをしていた
できました。

透析導入のきっかけは

平成14年2月に突然右眼が下が

会員さん 訪問

第108回
優人クリニック
患者会
宮脇 寿樹さん

り右目が見えなくなり、近所の眼科で色々検査をしましたが、原因が解らず都立大塚病院を紹介されました。

2週間の検査入院で、三叉神経を血管が圧迫しているので手術をする事になりました。手術の前日、内臓検査でクレアチニンが2・8になっており慢性腎不全との事で、手術は出来ず腎不全の治療をする為に退院することになりました。

その時に診ていただいた先生の指導で毎日3時間以上散歩をするようにと言ったことでした。それで犬を飼って散歩するようにしました。散歩は毎朝5時半〜6時半に起きて1時間半から2時間、夕方

は1時間から1時間半、雨が降っても風が吹いても休まず出かけました。

ゴルフや旅行とか何か用のあるときを除いて、毎日ぶらぶら歩きを実行しています。



なまえ みやわき かつぎ
生年月日 昭和6年4月1日
透析導入 2003年7月

現在の体調はいかがですか

至って健康そのものです。これも優人クリニックの院長先生をはじめスタッフの皆さんのおかげだと感謝しております。

趣味は何ですか

趣味は沢山あります。まず音楽

麓会長に宮脇さんについて
お伺いしました



私と宮脇さん
の出会いはい
病院でした。
同じ時間帯の
透析と言うこ

ともあり、ゴルフのお誘いもあり、仲良くさせていただいて患者会でも宮脇さんに副会長をお願いしました。

私が会長になった時には内部的にうまくいかないところもありましたが、宮脇さんたちにご協力いただきながら会の運営をしてきました。

宮脇さんのお人柄にいつも助けていただいていた感謝しております。

はクラシック、ジャズ、ポピュラー、ダンス音楽（ワルツ・タンゴ・スロー・ルンバ等）、歌謡曲、演歌、浪花節等何でも好きです。

読書は時代物が好きで、司馬遼太郎、山本周五郎、藤沢周平、池波正太郎等を中心に読んでいます。麻雀、競馬については60年の経



金婚式・ホテルリビエラ(平成13.5.15)



アラワイヨットハーバー(オアフ島)



験があり、ビリヤード(スリック
ツション)、ソシアルダンスが好
きです。また、子供のころからス
キー・スケートをやっており、釣
りも好きです。
旅行は国内の他世界中行きまし
た。

思い出に残る出会いは

私の一生で最高の出会い、それ
は女房ですが、日芸3年の時のク
リスマスパーティーで知り合い大学
4年の春に学生結婚をしました。
それから59年になります。今
日まで何一つ文句も言わず、自分
勝手でもがままな私を支えてくれ
ました。長い人生色々な事があり
ましたが、母のように、また、姉
のように接して私の心を癒してく
れました。

また、心の大きな人で大きく打
てば大きく響く、小さく打てば小
さく響く、そういう人で女房には
頭が上がりません。

残りの余生をどうかよろしくと
言うところです。

患者会活動の実績・患者会に 対する思いをお聞かせ下さい

優人クリニックの80%以上の

方々が患者会に入会なさっている
と言うことは、患者会の皆さんが
ご自分の置かれている立場を良く
ご理解なさっている方が、非常に
多いと言うことです。

それはとりもなおさず、麓会長
はじめ、役員各位の大変な努力が
あったからではないでしょうか。
ますますのご健闘を患者会のため
によりしくお願い申し上げます。

東腎協へのご意見・ご希望等

東腎協、全腎協あつての患者会
です。一昔前までは、お金持ち以
外は透析などできませんでしたが、
東腎協、全腎協のたゆまぬ政府へ
の働きかけですべての腎患者が透
析を受けられる様になりました。

東腎協、全腎協が何のためにあ
るのか知らない患者さんが沢山い
らっしゃいます。何らかの方法で
PRをどんなにされたらよろし
いかと思います。

木下会長から

この度は優人クリニック患者会
の役員をご勇退されますこと一言
お礼申し上げます。いただきます。

優人クリニック患者会は、現在

東腎協患者会の中では、ずば抜け
た会員組織率を維持され、また、
その運営も大変に順調のご様子で
ありますが、このことは何よりも
宮脇様の多大なるご尽力やお人柄
の賜でありますこと、以前から
現麓会長様、また、役員の方々か
らお聞き致しておりました。

東腎協代表として心から厚くお
礼を申し上げます。ご勇退される
のにはもったいないほどに、お元
気で變遷(かくしゃく)とされて
いると聞いております。

今後共色々な面で患者会や東腎
協のご指導をお願い申し上げます
てお礼の挨拶に代えさせていただきます。

本来ならばお伺い申し上げご挨拶
のこと、文面にて失礼申し上げます。
有難うございました。

〈あとがき〉

今回の取材を通して、宮脇さん
のお人柄と人生の楽しみ方を教わ
りました。

今回お世話になった麓さん、奥
様にはこの誌面をお借りしてお礼
申し上げます。ありがとうございました。
(岸里)





次回に続く

バスキューアアクセス治療の専門クリニック

飯田橋 春口クリニック

HARUGUCHI
VASCULAR ACCESS CLINIC

診療時間 月 火 水 木 金 土

午前 9:00-12:00 ○ ○ - ○ ○ ○

午後 13:00-18:00 ● ● ● ● ● -

○=外来 ●=手術、PTA

休診=水曜午前、土曜午後、日曜祝日

当院は完全予約制ですので、電話でご連絡ください。
透析の担当医にご相談のうえ、担当医からご連絡を
いただけるようお願いします。

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ2階

当院はシャント診療の専門クリニックです
大切な命綱であるシャントを良好に長く使用できるよう
日々診療にあたっています



Tel.03-5215-1515

Fax.03-5215-1519

URL: www.h-vas.com

e-mail: haruguchi@h-vas.com

病院理念『されたい医療 されたい看護 されたい介護』

- ・入院維持透析患者さんの受け入れ
- ・在宅透析のできる適合高齢者専用住宅
- ・透析の必要な方のための特別養護老人ホーム

■ 医療法人社団富家会 富家病院

〒356-0051 埼玉県ふじみ野市亀久保2197

TEL 049-264-8811 担当 医療連携相談室

■ 適合高専賃 メディカルホームふじみ野

〒356-0051 埼玉県ふじみ野市亀久保2196

TEL 049-293-3216 担当 大竹、富澤

■ 社会福祉法人樹会 特別養護老人ホーム大井苑

〒356-0054 埼玉県ふじみ野市大井武蔵野1277-1

TEL 049-262-8686 担当 小池



● お気軽にお問い合わせ下さい。

人 工 透 析

◆◆ 禁煙指導・認知症に関する健康相談を行っています ◆◆

医療法人 赤枝会 三保の森クリニック

- 「MR」・「電子カルテ」の導入
- 送迎有（送迎ルートにつきましてはお問い合わせ下さい）
- 内科・腎臓内科（人工透析）・老年内科・神経内科
脳神経外科・整形外科



東京英和女学院大学東門から80m

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町195-1 Tel.045-922-5255 URL: www.akaedakai.com/mimori/index.php

寺田病院

内科、人工透析

送迎可、長期入院可（応相談）

診療時間 午前：月～金 9：00～11：30

土 9：00～12：00

午後：月～金 14：00～16：30

休診日 日・祝

〒168-0081

東京都杉並区宮前 5-18-16

TEL 03-3332-1166

○交通案内



記者の目

(1) 春口クリニックは、透析効果を左右するバスキュラークセス（シャント）治療を含む血管の診察を専門にする都内唯一のクリニックであり、院長のご経歴、実力は日本透析医会で非常に評価されております。セカンドオピニオンとしては是非ご記憶下さい。

(2) 富家病院は、特老や透析者の長期入院・入居を主目的にした施設を併設し、この分野の草分け的存在の著名な病院であり、今年より適合高齢者専用賃貸住宅も設置され高齢透析者に明かりを与えております。

(3) 三保の森クリニックは医療法人赤枝会グループの1つで、当グループは医療法人赤枝会と社会福祉法人兼愛会特別養護老人ホーム等を経営し、その特性を活かし透析患者の方へ施設、病院、在宅にて医療と福祉の連携で安心をサポートしておられます。

(4) 寺田病院院長は、透析患者は障害等級一級であることを認識し、患者の治療に全力を注がれており、長期入

院者も積極的に受け入れられ、患者の自宅から病院までも治療の一貫と考えられておられるようです。

（編集委員会）

特定非営利活動法人東京腎臓病協議会賛助会員入会のご案内

1972年（昭和47年）11月19日、東京都腎臓病協議会（現、特定非営利活動法人東京腎臓病協議会）を結成しました。結成から37年を経過し、透析医療も格段に進歩し、40年を迎えている透析患者さんともいっしょにいます。

その一方で社会保障制度、医療費制度の削減が社会問題となっており、莫大な費用を要する透析医療も安心してはられない状況です。これからの医療機関、各企業、患者団体と結束して活動することが大変重要と考えます。

私どもの「命と暮らし」を守る活動に賛同いただければ是非、賛助会員として団体の活動を支えていただきたく心よりお願い致します。

記

賛助会員会費…個人年額5,000円、団体年額10,000円、0000円/1口以上※年1回名刺広告を機関誌「東腎協」に掲載させていただきます（但し、継続でも初年度1回のみとさせていただきます）。

練馬桜台クリニックは皆様の健康と元気回復のために努力します。

夜間透析開始!

サービス

- 昼夜間の無料送迎
- 夜間透析は夕食付(無料)



イーホープメディカルセンター

練馬桜台クリニック TEL.03-5999-0723

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北4丁目1番9号



表紙の言葉

睡蓮

加藤 茂

暑い夏、水の上に咲いている睡蓮を見てみると、涼しさを感じる。水面に浮かんでゆらゆら揺れている葉は、さながらおとぎ話に出てくる舟のようでもあります。水面の下では鯉や亀が泳いでいます。何となく落ち着いて安心できるひとときです。

睡蓮の花が咲く神代植物公園によく出かけます。そして、こんな光景を見ることができると。また、真夏になると熱帯睡蓮が温室から外の池に出され、鮮やかな花を咲かせます。睡蓮は、熱帯睡蓮ほど色鮮やかには咲かないけれど、周囲の環境とよく溶け合っているのか印象に残ります。

睡蓮の花言葉を調べてみると「清纯な心、甘美、優しさ、信頼、純情、信仰」などです。花言葉にあるように睡蓮を見ると、やさしさを感じ、清纯な気持ちになれるように思います。

今後の活動予定

- 平成22(2010)年
- 8月8日(日)
- 第13回地域腎友会交流会(東京都障害者福祉会館・教室)
- 8月12日(木)15日(木)
- 事務局夏季休業
- 8月15日(日)
- 第53回理事会
- 8月28日(土)29日(土)
- 全腎協青年会議(大森)
- 9月19日(日)
- 第54回理事会
- 9月25日(土)26日(土)
- 第24回関東ブロック青年交流会(浦和ワシントンホテル)
- 10月3日(日)
- 第30回臓器移植キャンペーン
- 10月16日(土)
- 全腎協・臓器移植「家族の日」
- 10月16日(土)17日(土)
- 全腎協第43回総会
- 10月24日(日)
- 第55回理事会

田中助成さんを偲んで

東難連で活躍

東腎協相談役 糸賀 久夫

田中さんの訃報に接し、心より
お悔やみ申し上げます。

田中さんと最後にお会いしたのは、先月（6月）27日の東腎協総会・大会の日でした。お互いの体調を気遣い元気を確認したばかりでした。その翌日突然帰らぬ人となりました。5月には喜寿を迎えたばかりでした。

田中さんは、始めは個人会員として東腎協に入会し、その後自ら中心となって現在の患者会「聖路加ニレ会」を立ち上げました。平成10年度より常任幹事となり、渉外委員、教宣委員、事務局次長



昭和8年5月7日生まれ
透析導入 平成2年10月22日
平成22年6月28日逝去

などを担当されました。その後、

平成14年度より東腎協代表として東京難病団体連絡協議会（略称東難連）に出席し活躍されました。

当初は、東難連の歴史などわからないことが多く過去の経緯を熱心に私に聞いてきたこともあり、苦労されたようです。

東難連は、平成15年にNPO法人を取得され2代目の理事長として活躍されました。東京都難病相談・支援センターの業務受託事業も始まり多忙な日が続いたようです。

田中さんは、透析の穿刺は自分で行なっており主体的に自己管理されていて驚かされました。患者会活動のほかに仕事量は減っても亡くなるまでタイプライターの修理の自営業も行なっていました。

能登出身の田中さんは、頑固で責任感の強い人でした。いろいろな合併症にも負けず献身的に活動された本当にありがとうございました。

心からご冥福をお祈り申し上げます。

事務局から

ご寄付お礼

扶桑薬品工業（株）

東京第一支店様

毎月のご寄付ありがとうございます。また、ご支援に大変感謝しております。

（6月～7月）

エルビス（株）様

ご寄付ありがとうございます。

青い鳥葉書「寄付のお礼」

沢山のご寄付ありがとうございます。また、

今後も葉書・切手等は沢山使用しますので、いつでもご寄付を受け付けておりますのでよろしくお願いいたします。葉書の一部は封書用に80円、50円等の切手に交換させていただきます。

事務局夏季休業のお知らせ

8月12日（木）～8月15日（日）

まで事務所はお休みさせていただきますので、よろしくお願い致します。

す。

投稿のお願い

編集委員会では会員の皆様からの投稿を随時受け付けています。

「なかまのたより」に投稿の方、内容は問いませんので、何でもお寄せください。

また会員さん訪問で出てみたい方、自薦他薦は問いませんので、東腎協事務局までご連絡ください。

編集後記

第5回総会・第1回大会の準備と当日の裏方の仕事で朝6時半から取りかかり片づけが終わったのが、夕方6時半でした。疲れきって1週間位足が痛かったり疲れました。これから2年先の40周年に向けた取り組みに頭を悩ましていく今日この頃です。岸里）第5回定期総会、交流会、学習会と立て続けて、暑さに負けてられない忙しい毎日でした。

（糸）

透析患者合併症
皮膚科系疾患

ムコスの高い保湿効果で



ムコス

ME-220

エッセンス



NET 210ml

お肌のバリア機能
低下を防ぎましょう

臨床試験結果			
	かゆみ (61症例)	乾燥 (56症例)	掻破痕 (37症例)
著名改善	21%	70%	76%
改善	49%	23%	19%
やや改善	23%	2%	5% (不能)

〈学術資料〉

*角層保湿能試験:東北大学医学部皮膚科学教室[皮膚]41:387. 390. 1999(別刷)

*痒痒効果試験:神戸大学医学系研究科医科学専攻応用分子皮膚科

「皮膚の科学」2:128-134. 2003(別刷)

資料詳細はブログご覧下さい 検索キーワード「ムコス学術資料」

<http://www.gospel.blog.ocn.ne.jp>

ムコスは皮膚の乾燥、痒み予防に!!!

今迄何をご使用になられてもダメで、お悩みの方一度お試し、お問合せ下さい。

透析前後ご使用可能、テープかぶれにも対応好評

30%割引
特別価格 4,725

本数毎に割引あり

*送料:初回1本でも無料

*お支払:郵便局振込 手数料無料

*代引の場合1本250円ご負担 2本より弊社負担

*保存条件:常温、常に蓋はキチンと閉める

〈無料サンプルご提供〉

お問合せ・ご注文・資料ご請求

TEL:0120-3535-06

FAX:03-3428-0870

mail: hes@mucos.co.jp

発売元 有限会社 ムコス

158-0098 東京都世田谷区上用賀2-2-7

けんたくんの れんげ御膳A・B

A=透析治療中の方へ/B=保存期の方へ

1食から配達いたします!

通常価格
860円
(税込)

会員様
特別価格
840円
(税込)

(ご飯は別途105円)

けんたくん 御膳って?

- 手作りで無添加調理のお食事です。
- 製造後すぐに冷凍をしていますので、安心・安全をご自宅までお届けします。
- 60種類以上の豊富なメニューです。

けんたくん の想い...

- 少しでもお役に立てればと思い、会員様特別価格でご提供させていただきます。
- 毎日の食事でお悩み解消をお手伝いし、
- お得なお試しセットをご用意しています。気軽にお問い合わせください。

けんたくん の栄養価表

れんげ御膳(副食1食あたり)

A御膳	B御膳
エネルギー:294kcal	エネルギー:294kcal
たんぱく質:16g	たんぱく質:9g
塩分:2.1g以下	塩分:1.7g以下
1日のリニ:700mg以下	1日のリニ:600mg以下
設定/カリウム:1500mg以下	設定/カリウム:1500mg以下



きちんと栄養価計算された食事

健康管理食宅配サービス

高齢者食 病態食

<http://www.food-joint.com>

ご注文・お問い合わせ

株式会社ジョイント

0120-250-307

あなたの街の「けんたくん」の紹介(都下12拠点)

北多摩店/世田谷店/大田東店/小金井店/江東・墨田店/江戸川北店/江戸川中央店/西船・原木店/新宿店/八王子店/鷺宮店/渋谷店

無えん梅

塩分を気にされている方の究極の梅。食塩を全く使わない新たな製造法を開発し、天然素材だけで漬け込みました。生梅に含まれる有効成分を守りながら、紀州南高梅の芳醇な香りが残る、これまでにない まったく新しいあじわいの梅を是非ご賞味ください。

南高梅の元祖
紀州高田果園謹製

無えん梅酢

1のすっぱさがたまらなくイイ!

- 塩分 0ゼロ
- 添加物 0ゼロ
- 南高梅 100%

無えん梅 (500g)	初回限定価格 3,500円 (税込 3,675円)
無えん梅酢 (500ml)	初回限定価格 1,800円 (税込 1,260円)

※ご注文は2本～承ります。

●原材料名：梅・食酢・オリゴ糖
●栄養成分 (100gあたり)：無量14kcal、たんぱく質0.6g、炭水化物27.7g、脂肪0.1g、ナトリウム0mg、カリウム219mg、リン27.9mg
●消費期間：2年

●原材料名：食酢・オリゴ糖・梅
●栄養成分 (100mlあたり)：無量8kcal、たんぱく質0.6g、炭水化物15.2g、脂肪0.4g、ナトリウム0mg、カリウム142mg、リン14mg
●消費期間：1年6ヶ月

初回限定送料無料でお届け致します【平成22年9月末日まで】

株式会社 サプリラスファミリー <http://www.suppleplus.net/>

●ご注文は下記番号で お電話かFAXで承ります●

【大阪】 ☎0120-672-722 FAX06-6228-9915
【東京】 ☎0120-231-547 FAX03-5281-0068

受付時間：平日9:00～18:00 土日曜はお休み【FAXは24時間受付】
〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-6-8 Tel 06-6228-9905 Fax 06-6228-9915

無料体験の申し込み方法

フリーダイヤル
0120-68-8210

※お申し込みの際は、お名前・住所・電話番号・Eメールを必ずお知らせください。

※お申し込み後、弊社よりお申し込みの状況についてご連絡いたします。

※お申し込み後、弊社よりお申し込みの状況についてご連絡いたします。

無料体験大募集

お風呂よりも負担が少ない為、介護用入浴器具としてもご使用頂いています。

サイズ(設置時)
幅60×奥行130×高さ105cm
標準価格 228,900円
会員税込価格 183,120円
分割もOK。月々3,900円から

「湯カラット」の商品特長

- 40℃～50℃の温水で発汗できる仕組み(特許)で安心。
- 汗の排出、体質を改善できる仕組みで健康に。
- 皮膚の新陳代謝を良くし、かゆみを軽減。
- 心身の疲弊の軽減と自律神経の調整に効果。
- 全身の血流の改善と冷えの改善、及び心身のストレスの解消に。

※1回わずか5～9月の電気代

※お申し込み後、弊社よりお申し込みの状況についてご連絡いたします。

汗で水分管理!!

「湯カラット」は47都道府県全てで製造メーカーであるハッソーが対応させていたいております。アフターフォローを含め、お気軽にご連絡下さい。

ISO 9001
14001

株式会社 ハッソー

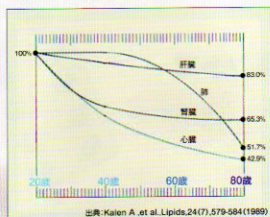
お電話
相談 ☎0120-68-8210 ☎0573-65-0283

〒508-0001 岐阜県津市川中津932-326 ☎http://k-hasso.co.jp/ ☎Eメール staff@k-hasso.co.jp

エネルギー生成に深い関わりをもつ コエンザイムQ10は 減少していきます。

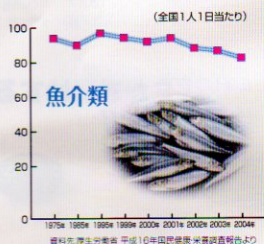
イキイキとした毎日をサポート。コエンザイムQ10と青魚のDHAとEPA!!

コエンザイムQ10の体内での
存在量の変化



コエンザイムQ10は、人間の細胞のほとんどの存在し、私達が生きていくための必要なエネルギー生成に深くかかわりを持ち、若々しく元気に、すくやかに過ごすために必要な成分です。20才をすぎると減少したとえば、コエンザイムQ10100%を担うとした場合、牛肉では32%、イワシでは15%も必要です。

食品群別摂取量の年次推移



DHAとEPAは体内でほとんどつくり出すことができません。食生活の変化によって魚を食べる習慣が減った現代人に不足しちな成分です。

＼コエンザイムQ10がお求めやすい価格でリニューアルしました!!／

今がチャンス!!
1ヶ月
990円

さらに

初回限り1個
便利なビルケース付き!!
サプリメントを入れておきたい!!



食事だけでは
補うことが難しい
コエンザイムQ10を
1粒に50mg配合。

コエンザイムQ10
(2ヶ月分)
通常価格 **2,480円**

2010年8月末までの
キャンペーン
特別価格

(2ヶ月分)
1,980円 税込 送料 無料

配送はメール便となります。
配送日時等はご指定いただけません。
代金引換は手数料300円が必要です。

ベータ食品株式会社

〒531-0072 大阪市北区豊崎3丁目1番22号
TEL:06-6371-7111

URL: <http://www.beta-k.com>

お申し込み先

0120-831-123
FAX 0120-989-831

サイ イデニサン

受付時間 ● 平日 8:00~18:00
● 土・日 9:00~17:00



健康相談室

06-0120-771-315

受付時間 9:00~17:00

日々お疲れ様！ 筋肉のツリや倦怠感が…!!

新 Q10ペプセル

キューテン

栄養機能食品
(ビタミンE)

たくさんの方々にお試しいただくために、
下記の価格でご提供をいたします。

お試し販売価格 ★お一人様
初回1箱1,200円

2,800

円/箱(60粒入り/箱) ★全て税、送料込み(離島を除きます)

- 定価5,250円/箱
- 会員特価 4,700円/箱
- まとめて2箱なら4,500円/箱
- さらに3箱まとめれば4,300円/箱
- 5箱以上お買い上げは4,200円/箱

★ 2箱以上の定期購入は、さらに5%引き
(3ヶ月毎に送料)



ぜひこの機会に!

eHOPE がお届けする基本サプリメントで
栄養補給を!!

目安として、1日に1~4粒程度で
お召し上がりください。

**コエンザイムQ10
60mg
配合**

30歳を過ぎると全身のすべての細胞内のコエンザイムQ10が不足がちとなります。40歳では30%ほど減り、高齢者になると50%以上不足となります。また、高コレステロール血症の治療のための薬を服用すると、体内のコエンザイムQ10が不足する事も最近、明らかになりました。

**L-カルニチン
120mg
配合**

エネルギーが作られるのは、ミトコンドリアという細胞内小器官です。じつはこのミトコンドリアに栄養素を運ぶのがL-カルニチンなのです。L-カルニチンは体内で合成されますが、腎臓や肝臓が弱ったり、歳をとると不足がちになります。

● 配合栄養成分(2粒あたり)

これらは大事な補酵素の**不足**も
原因のひとつです。

**疲労感 倦怠感 息切れ
筋肉のツリ 血圧の低下**

アミノ酸の補給には…!
アミノペプセル

沖縄の「もろみ群粉末」を配合



アミノ酸
336mg/2粒
L-カルニチン
60mg/2粒

**Q10ペプセルと同時に購入のセット価格
2,000円/箱(60粒入り)**

定価5,250円/箱 会員特価3,500円/箱

商品のお求めは…

お電話で

受付時間 平日9:00~18:00
FreeDial
フリーダイヤル
0120-266-910

不老(フロー) Q10(キューテン)

0120-266-910

ネットで <http://www.clubshop.jp/> FAXで 03-5912-6172



株式会社イーホープ 〒176-0012 東京都練馬区豊玉北4-11-9 イーホープメディカルセンター URL <http://www.ehope.co.jp>